

近畿本部 情報工学部会 8 月度例会の案内

◇日時：2020年8月21日(金) 18時～21時

◇場所：Web 中継にて実施

◇会費：日本技術士会会員(500 円)，未入会者(1000 円)，学生(無料)

◇申込および問合せ先：info@jvyouhou.ipej-knk.jp

<プログラム>

1. 運営(幹事)会 18:00～18:15

◇本年度幹事(敬称略、順不同)

天野、大川、岡崎、加賀谷、柏原、川本、北村、隅田(清)、野原、東山、本多、榊一、山口

(Zoom ミーティングルームには 18:15 までには入室招待します)

2. 諸連絡 18:15～18:25

3. 講演 18:25～19:40 福島 史郎 技術士(情報工学・総合技術監理)

『システム・シンキングのすすめ』

「身から出た錆」「急がば回れ」このような言葉をつい口にしてしまう。私も歳をとったなと思う。しかし、これらの言葉は先人の知恵であり、それを活かさない手はないと思う。



このような知恵を人生に役立てる方法論にシステム・シンキングがある。私たち技術士は少しトレーニングしてでもシステム・シンキングを使いこなせるようになることは大変意味のあることだと思う。なぜなら、私たち技術士はその業務の 9 割以上はロジカル・シンキングによって業務を遂行しているからである。ロジカル・シンキングとシステム・シンキングは相互補完的な関係にある。ロジカル・シンキングが、対象の段階的詳細化による分析が得意であるのに対して、システム・シンキングは対象の中に含まれる要素の因果関係に着目してシステム全体としての挙動を分析するのが得意である。相互補完的な 2 つの思考法を両刀使いできることで技術士の価値は倍増する。

4. 講演 19:45～21:00 寫中 祐仁 技術士(機械)

『1DCAE による空飛ぶクルマのオープンソース開発』

1DCAE は 2 年ほど前に機械学会誌でも特集された、機械分野で最近注目されている開発手法です。実態はモデルベース開発に近く、他分野の方にも馴染むと思います。

1DCAE の紹介に主眼を置きつつ、これを使って空飛ぶクルマを開発できないか？

また空飛ぶクルマをオープンに開発できないか？と今後チャレンジしたいことを紹介させていただき、皆さんにご意見をいただこうと思っています。



9 月の月例会 9 月 12 日(土) 14 時からの予定です。